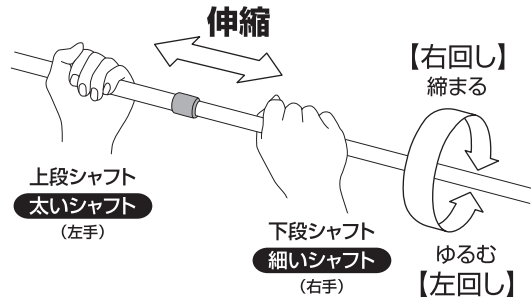


ご使用方法

■長さ調節方法

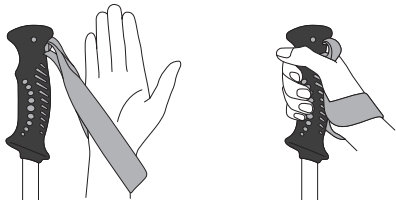
- 上段シャフトと下段シャフトを下図のように操作して長さ調節ができるように緩めます。
- はじめに下段シャフトをストップ(STOP)の線の位置でしっかりと固定します。
この時下図のように左手で上段シャフト、右手で下段シャフトを持ちながら時計回りで固定してください。



- (注意)
- 必要以上に強く締めないでください。故障の原因になります。
 - 下段シャフトは必ずストップの線での位置で固定してください。
 - 中段シャフトはストップ表示より下のメモリ範囲内で調整してください。

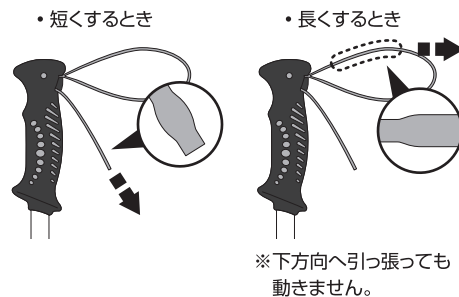
■グリップの握り方

- ①下方法からストラップに手を通します。
- ②ストラップとグリップを図のように握ります。

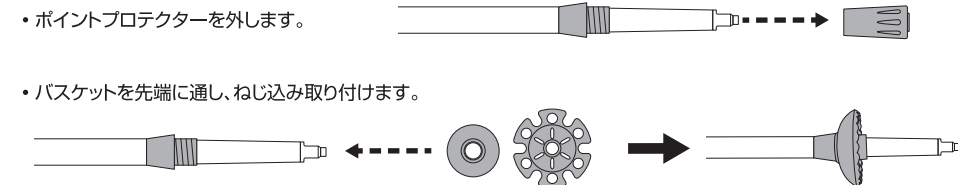


■ストラップの調節方法

- ①ストラップの先端を持ち、斜め下方向へ引きます。
- ②ストラップの輪の上側を持ち、横方向へ引きます。

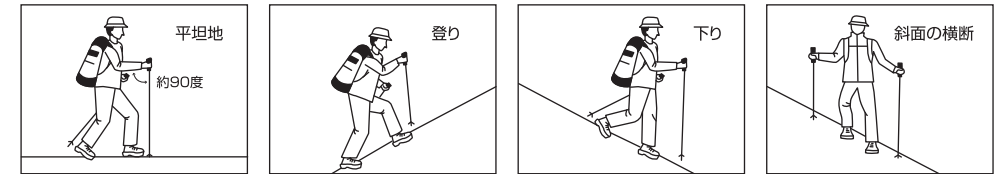


■トレッキングバスケット・スノーバスケットの取付方法



※ポイントプロテクターは移動時や植生にダメージを与える可能性がある登山道や木道では必ず装着してください。

■状況に応じた調整方法



ポールと腕の角度が、約90度になるようにの長さを調節。

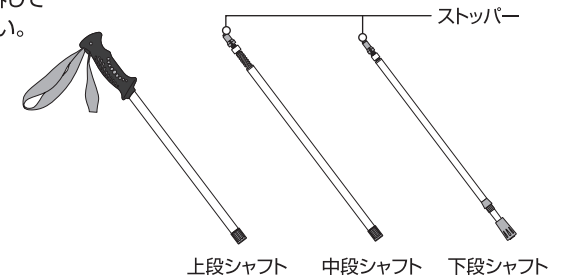
身体の前に楽に突けるように短めにポールを調節。

身体に負担をかけない直立姿勢を維持するため長めに調節。

山側を短めに、谷側を眺めに調節。

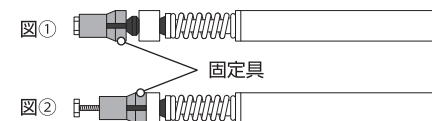
■お手入れ方法

- ご使用後は上段、中段、下段のシャフトを外して汚れを落とし、乾燥させて保管してください。
- ストッパー部に潤滑油等を使用しないでください。シャフトが滑り、確実な固定ができなくなり転倒等の原因になります。



■結合部位の注意事項

- 伸縮ポール接合部のメンテナンス等で抜く場合、再度挿入時は固定具が図①の位置にあることを確認してください。固定具が図②の位置にある場合は挿入できません。



■交換用オプション(別売)

●本製品は下記の別売オプションを利用することができます。

●ポイントプロテクター



樹林帯や木道では植生保護のために装着が推奨されています。未使用時にも装着します。

●トレッキングバスケット



岩の割れ目やぬかるみでポールの刺さり過ぎを防止します。

●スノーバスケット



雪道でポールの刺さり過ぎを防止する、積雪用バスケットです。